

「カナ・プロジェクト」 since 2004 by 橋 凜保

Canna Project since 2004 by Riho Tachibana ®



真っ赤なカナナの花言葉は「**堅実な未来**」

1945年9月中旬、被爆地広島、爆心地820mでわずかひと月で咲いたカナナの花。しかし、広島の人たちはその事実をすっかり忘れてしまっていたのです。橋凜保は2004年原爆資料館でカナナの写真と出あい感動し、取材をして、物語りとしてカナナに再び命を吹き込みました。周知活動を展開する中で、未来に向けて、子供たちと一緒にカナナを植えています。カナナを植えながら、平和の花カナナの講演もしています。

「カナナリレー」

2008年4月、広島の小学校でカナナ講演と植栽を展開しました。「**カナナ大使校**」として、カナナを「平和と希望」の象徴として育てる「カナナ・プロジェクト」展開しました。**世界中、カナナの球根をパトンに「平和と希望」を繋ぎます。**

今現在(2016年12月)

*** 全国26都道府県161校・他に「カナナのパトン」が繋がりました。**
最初の広島市立白島小学校に植えたときには考えてもみないことでした。不思議なご縁で繋がったカナナ・プロジェクトです。一人でコツコツがこんな風になることを子どもたちに伝えたい。初めの一步を踏み出すと可能性は無限大だと身を以て伝えています。

*** 世界にも13カ国にカナナの球根をパトンでリレーしました。**(日本、モンサンミッシェル、ヴァチカン、スペイン、香港、ベトナム、パリ、オーストラリア、インド、アメリカのアリゾナ州、カナダ、アフリカのタンザニア、ミャンマーのヤンゴン)

*** それから、カナナは人種を越えて延べ106カ国の人に伝えています。**
2008年、NHKが**世界17カ国にカナナのラジオ放送。**

2012年から、**NY在住の29カ国の人**がカナナスマイル参加。

2013年、**国連ハノイ国際学校66カ国**に講演。

『希望をつなぐ真っ赤なカナナのリレー！』
世界中の人の心に平和と希望の花を咲かせましょう！

「カナナスマイル」

花が咲くことを「花笑み」と言います。花の枯れた冬を越して頂くために、カナナの「花笑み」に替えて、2011年10月、人の笑顔を東北の皆さんに届ける「1000スマイル！ 忘れていません 東北の皆さん」を始動しました。**3週間で1000スマイル突破！ ちょうど5年めの2016年10月、10000人のカナナスマイルを越えました。**

「かななちゃん」

かななちゃんは、平和な地球を見守り1945年からずっと宇宙にいました。戦争で原爆が落とされないように、唯一の被爆国日本の広島のかんなちゃんが頑張ってくれていました。かななちゃんは原爆投下820mに1ヶ月で咲いた花です。**カナナ・プロジェクトのマスコットです。**

「カナナロード」

町の学校から、通学路の人たちにカナナをリレーして、子どもたちと地域の人たちが一丸となって、「**平和と希望**」の花を咲かせる計画です。2008年に広島市立大洲小学校に植えたカナナが、**2013年町の中に咲きました。**

「カナナ子ども夢プラン」

未来を作る子どもたちがカナナを通してできることを考えます。2013年5月から始めます。**子どもたちのアイデアを实践して、子どもたちに「夢は夢じゃない」を伝えることを目的とする教育的意味をもった取り組みです。**

かななちゃん

カナナリレー

CANNA PROJECT

カナナロード

橋 凜保 Riho Tachibana (カナナ世界平和親善大使代表)

エピソード満載ブログ: <http://ameblo.jp/tachibanariho>
Facebook: <https://www.facebook.com/#!/tachibanariho>
Homepage: <http://canna-project.com/>
FAX: 03-6718-4711